

ID	
氏名	
生年月日	
年齢	性別
科名	病棟

naI-IRI+FF療法			
ポート			
2週毎			
疾患名	膵癌		
T	N	M	Stage

主治医

指導医

(身長 cm・体重 kg) 体表面積 m²

スケジュール HBs抗原 (+ -) HBc抗体 (+ -) HCV抗体 (+ -)

《注射》		Day1	Day2	Day14
オニバイド(イリノテカン)	70mg/m ²	↓		
レボホリナート	200mg/m ²	↓		
フルオロウラシル 持続	2400mg/m ² /46hr	↓ … →		

オニバイド

- ・投与前に腹痛、下痢の有無を確認する。早発性(投与中～投与直後)、遅発性(投与24hr以降)の下痢が頻発する。
- ・必要時、投与前日から半夏瀉心湯を開始する。

Day1

				投与ルート
①	アプレピタントカプセル125mg 1C	内服	オニバイド投与 1時間前	
②	生食100ml	DIV	血管確保(20ml/h)	メイン
③	パロノセトロン0.75mg/50ml 1V デキサート1.65mg 4A	DIV	30分	側管
④	オニバイド()mg 生食500ml	DIV	90分	側管
終了後メインの生食でルート内フラッシュ				
⑤	レボホリナート()mg 5%ブドウ糖液250ml	DIV	120分	側管
⑥	フルオロウラシル()mg 生食(フルオロウラシルと合わせて全量100ml)	DIV	シュアーフューザーポンプ 46時間	側管

Day2.3 ★処方確認 17時までに病棟に薬があがっているか確認 申し送りへ記載

①	アプレピタントカプセル80mg 1c 1×朝	内服	
②	デカドロン錠0.5mg 8T 2×朝・昼	内服	